

石川県立小松工業高等学校 機械システム科

学校基本情報（令和6年5月1日現在）

| | | | |
|---|------------------------|--------------|------------|
| 設置学科 | 機械システム科 | 在籍生徒数（全校生徒数） | 199人（570人） |
| 住所 | 〒923-8567 石川県小松市打越町丙67 | | |
| 電話 | TEL 0761-22-5481 | | |
| ○特色ある教科や授業 | | | |
| 1年 実習を通して機械技術の知識をもとに品質管理の基礎を学習し、安全教育を行う。 2年 図面の読み取りや機械加工について専門的に学習する。職場実習(インターシップ)により生産現場を体験する。 3年 専門教科の学習や実習に加え、機械加工技術について専門技術者に意見を聞きアドバイスを受けて学習する。 長期型企業実習(デュアルシステム)に参加し、ものづくりに関わる職業観を育成する。 | | | |
| ○学校行事 | | | |
| (1学期) 遠足、スポーツテスト、壮行式(総体・総文・野球部等)、工場見学、インターシップⅠ期、球技大会 (2学期) 体育祭、マラソン大会、修学旅行(2年)、工業祭、球技大会、インターシップⅡ期 (3学期) スキー実習(1年)、課題研究発表会、球技大会 | | | |
| ○部活動 | | | |
| (運動部) ハンドボール・バレーボール・テニス・ソフトテニス・ウエイトリフティング・野球・ボウリング・山岳 陸上競技・少林寺拳法・バスケットボール・バドミントン・弓道・柔道・剣道・サッカー・卓球・スキー (文化部) 将棋・吹奏楽・新聞・美術・茶道・インターアクト・放送 (工業部) 機械研究・電気情報・建設・材料化学 | | | |
| ○進路状況 | | | |
| (令和5年度卒業生の主な進路先) 就職：(株)板尾鉄工所、大阪有機化学工業(株)、加賀東芝エレクトロニクス(株)、(株)共和工業所、コマツ産機(株)、コマツ物流 (株)中部物流部、(株)コマテック、コマニー(株)、(株)小松製作所粟津工場、小松ウオール工業(株)、(株)小松電業所、澁谷 工業(株)、大京(株)、タケダ機械(株)、(株)月星製作所、(株)東振精機、東和(株)、トヨタエルアンドエフ石川(株)、長津工業 (株)、中村留精密工業(株)、ハウメット・ジャパン(株)、扶桑チューブパーツ(株)、富士MFG(株)、(株)北研精機、北電テ クノサービス(株)、村田機械(株)加賀工場、あいの風とやま鉄道(株)、トヨタ自動車(株)、陸上自衛隊、金沢市消防局 進学：金沢工業大学、金沢星稜大学、愛知工業大学、大阪産業大学、中京大学、名城大学、大阪商業大学、高山自動車 短期大学、金沢科学技術大学校、金沢情報ITクリエイター専門学校、タキイ研究農場付属園芸専門学校、ビジ ュアルアーツ専門学校大阪 | | | |

3 つ の 方 針

| |
|--|
| ○このような生徒を求めています（生徒募集方針） |
| <ul style="list-style-type: none">ものづくりに興味関心があり、意欲的に学習に取り組むことのできる生徒。規則正しい生活を送り、自らの健康を管理することのできる生徒。中学校時代に部活動や学校行事に熱心に取り組んだ生徒。 |
| ○このような学びを行います（教育課程編成・実施方針） |
| <ul style="list-style-type: none">全科目のうち専門科目の割合は、1年（24%）2年（55%）3年（62%）に設定。 ただし、進学希望者は共通教科の科目選択により、2年（41%）3年（48%）となる。専門科目の座学及び実習を通して、専門分野に関する基礎的な知識・技能を習得する。全学年を通して「探究活動プロジェクト」を実施し、思考力・判断力・表現力等を育成するとともに、主体的に学びに向かう力、人間性等の涵養を図る。企業見学・企業実習等の体験的な活動や専門の資格・検定試験の取得に積極的に取り組む。 |
| ○卒業までにこのような生徒を育てます（生徒育成方針） |
| <ul style="list-style-type: none">専門技術の錬磨を図り、積極的に学習に取り組み、諦めずに学習する態度を身に付けた生徒。協働的な学習活動の中で、探究心を持ち、創意工夫して、自分の考えを発言できる生徒。自ら目標を設定したり、問題を発見したりし、目標の達成や問題の解決に向けて、粘り強く取り組むことができる生徒。 |

石川県立小松工業高等学校 電気科

学校基本情報（令和6年5月1日現在）

| | | | |
|---|------------------------|--------------|------------|
| 設置学科 | 電気科 | 在籍生徒数（全校生徒数） | 173人（570人） |
| 住所 | 〒923-8567 石川県小松市打越町丙67 | | |
| 電話 | TEL 0761-22-5481 | | |
| ○特色ある教科や授業 | | | |
| 1～2年「電気回路」電気に関する基礎的な知識と計算方法について学習する。 1～3年「実習」電気計測・電子計測・電気工事・電子工作・プログラミング等実習を行う。 3年「課題研究」電気・電子・情報に関する課題設定から課題解決に至るまでの協働による探究活動を行う。 | | | |
| ○学校行事 | | | |
| (1学期) 遠足、スポーツ、壮行式（総体・総文・野球部等）、工場見学、インターシップⅠ期、球技大会 (2学期) 体育祭、マラソン大会、修学旅行（2年）、工業祭、球技大会、インターシップⅡ期 (3学期) スキー実習（1年）、課題研究発表会、球技大会 | | | |
| ○部活動 | | | |
| (運動部) ハンドボール・バレーボール・テニス・ソフトテニス・ウエイトリフティング・野球・ボウリング・山岳 陸上競技・少林寺拳法・バスケットボール・バドミントン・弓道・柔道・剣道・サッカー・卓球・スキー (文化部) 将棋・吹奏楽・新聞・美術・茶道・インターアクト・放送 (工業部) 機械研究・電気情報・建設・材料化学 | | | |
| ○進路状況 | | | |
| (令和5年度卒業生の主な進路先) 就職：秋田電気工事㈱、イオンディライト㈱、㈱今出電気商会、エヌジーケイ・セラミックデバイス㈱、㈱江沼チエン 製作所、㈱小田電気商会、加賀東芝エレクトロニクス㈱、㈱金沢村田製作所、㈱関電工、小松シャリング㈱、㈱ 小松製作所 栗津工場、小松電子㈱、コマツ物流㈱ 中部物流部、サカイ電工㈱、桜田電気工事㈱、シグマ光機 ㈱、シャープディスプレイマニュファクチャリング㈱、CKD㈱、㈱ソーエー、㈱ソディック加賀事業所、立野電 気工事㈱、第一電機工業㈱、大同工業㈱、㈱大日製作所、東亜電機工業㈱、東京ドロウイング㈱CADセンター、 ㈱トランテックス、西日本電気テック㈱、西日本旅客鉄道㈱、根上工業㈱、日立建機日本㈱、㈱別川製作所、㈱ ほくつう、㈱北陸エレテック、北電テクノサービス㈱、北陸電気工事㈱、北陸電気保安協会 本店、三菱ふそう トラック・バス㈱ 東海ふそう、米沢電気工事㈱ 進学：金沢工業大学、金沢学院大学、金沢科学技術大学校、金沢リハビリテーションアカデミー、国際調理専門学校 | | | |

3 つ の 方 針

| |
|--|
| ○このような生徒を求めています（生徒募集方針） |
| <ul style="list-style-type: none">ものづくりに興味関心があり、意欲的に学習に取り組むことのできる生徒。規則正しい生活を送り、自らの健康を管理することのできる生徒。中学校時代に部活動や学校行事に熱心に取り組んだ生徒。 |
| ○このような学びを行います（教育課程編成・実施方針） |
| <ul style="list-style-type: none">全科目のうち専門科目の割合は、1年（24%）2年（55%）3年（62%）に設定。 ただし、進学希望者は共通教科の科目選択により、2年（41%）3年（48%）となる。専門科目の座学及び実習を通して、専門分野に関する基礎的な知識・技能を習得する。全学年を通して「探究活動プロジェクト」を実施し、思考力・判断力・表現力等を育成するとともに、主体的に学びに向かう力、人間性等の涵養を図る。企業見学・企業実習等の体験的な活動や専門の資格・検定試験の取得に積極的に取り組む。 |
| ○卒業までにこのような生徒を育てます（生徒育成方針） |
| <ul style="list-style-type: none">専門技術の錬磨を図り、積極的に学習に取り組み、諦めずに学習する態度を身に付けた生徒。協働的な学習活動の中で、探究心を持ち、創意工夫して、自分の考えを発言できる生徒。自ら目標を設定したり、問題を発見したりし、目標の達成や問題の解決に向けて、粘り強く取り組むことができる生徒。 |

石川県立小松工業高等学校 建設科

学校基本情報（令和6年5月1日現在）

| | | | |
|---|------------------------|--------------|-----------|
| 設置学科 | 建設科 | 在籍生徒数（全校生徒数） | 92人（570人） |
| 住所 | 〒923-8567 石川県小松市打越町丙67 | | |
| 電話 | TEL 0761-22-5481 | | |
| ○特色ある教科や授業 | | | |
| 1年 建設業に関する基礎的な知識と技術について学習する。建設業協会と連携して学習する。 2年 建築・土木の各専門教科を学習する。次年度建築コース土木コースに分かれる。地域建設業の企業と連携し体験学習する。 3年 建築・土木の先端技術である3D設計データの作成運用を協働して総合的に学習する。 | | | |
| ○学校行事 | | | |
| (1学期) 遠足、スポーツテスト、壮行式（総体・総文・野球部等）、工場見学、インターシップⅠ期、球技大会 (2学期) 体育祭、マラソン大会、修学旅行（2年）、工業祭、球技大会、インターシップⅡ期 (3学期) スキー実習（1年）、課題研究発表会、球技大会 | | | |
| ○部活動 | | | |
| (運動部) ハンドボール・バレーボール・テニス・ソフトテニス・ウエイトリフティング・野球・ボウリング・山岳陸上競技・少林寺拳法・バスケットボール・バドミントン・弓道・柔道・剣道・サッカー・卓球・スキー (文化部) 将棋・吹奏楽・新聞・美術・茶道・インターアクト・放送 (工業部) 機械研究・電気情報・建設・材料化学 | | | |
| ○進路状況 | | | |
| (令和5年度卒業生の主な進路先) 就職：石川舗道(株) 石黒建設(株) (株)ウエストサークル (株)江口組 (株)大蔵建築板金 加越建設(株) (株)梶谷建設(株)建設マネジメント北陸西 小中出建設(株) (株)駒沢建工 酒井工業(株) (株)シモアラ (株)中東 (株)トーケン 中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株) 白山建道路(株) 北陸基礎工業(株) (有)本田造園土木 松浦建設(株) 俣本建築 (株)丸西組 (株)向出組 本建設工業(株) (株)吉光組 進学：金沢工業大学 | | | |

3つの方針

| |
|---|
| ○このような生徒を求めています（生徒募集方針） |
| <ul style="list-style-type: none">ものづくりに興味関心があり、意欲的に学習に取り組むことのできる生徒。規則正しい生活を送り、自らの健康を管理することのできる生徒。中学校時代に部活動や学校行事に熱心に取り組んだ生徒。 |
| ○このような学びを行います（教育課程編成・実施方針） |
| <ul style="list-style-type: none">全科目のうち専門科目の割合は、1年（24%）2年（55%）3年（62%）に設定。ただし、進学希望者は共通教科の科目選択により、2年（41%）3年（48%）となる。専門科目の座学及び実習を通して、専門分野に関する基礎的な知識・技能を習得する。全学年を通して「探究活動プロジェクト」を実施し、思考力・判断力・表現力等を育成するとともに、主体的に学びに向かう力、人間性等の涵養を図る。企業見学・企業実習等の体験的な活動や専門の資格・検定試験の取得に積極的に取り組む。 |
| ○卒業までにこのような生徒を育てます（生徒育成方針） |
| <ul style="list-style-type: none">専門技術の錬磨を図り、積極的に学習に取り組み、諦めずに学習する態度を身に付けた生徒。協働的な学習活動の中で、探究心を持ち、創意工夫して、自分の考えを発言できる生徒。自ら目標を設定したり、問題を発見したりし、目標の達成や問題の解決に向けて、粘り強く取り組むことができる生徒。 |

石川県立小松工業高等学校 材料化学科

学校基本情報（令和6年5月1日現在）

| | | | |
|--|------------------------|--------------|------------|
| 設置学科 | 材料化学科 | 在籍生徒数（全校生徒数） | 106人（570人） |
| 住所 | 〒923-8567 石川県小松市打越町丙67 | | |
| 電話 | TEL 0761-22-5481 | | |
| ○特色ある教科や授業 | | | |
| <p>1～3年「工業化学」：3年間を通して、化学工業に関する基礎的な知識と技術について学習する。</p> <p>2～3年「実習」：有機合成、成型加工、環境分析、機器分析、プラント、3DCAD等を実習する。</p> <p>3年「課題研究」：材料化学に関する課題設定から課題解決に至るまでの協働による探究活動を行う。</p> | | | |
| ○学校行事 | | | |
| <p>（1学期）遠足、スポーツ、壮行式（総体・総文・野球部等）、工場見学、インターシップⅠ期、球技大会</p> <p>（2学期）体育祭、マラソン大会、修学旅行（2年）、工業祭、球技大会、インターシップⅡ期</p> <p>（3学期）スキー実習（1年）、課題研究発表会、球技大会</p> | | | |
| ○部活動 | | | |
| <p>（運動部）ハンドボール・バレーボール・テニス・ソフトテニス・ウエイトリフティング・野球・ボウリング・山岳 陸上競技・少林寺拳法・バスケットボール・バドミントン・弓道・柔道・剣道・サッカー・卓球・スキー</p> <p>（文化部）将棋・吹奏楽・新聞・美術・茶道・インターアクト・放送</p> <p>（工業部）機械研究・電気情報・建設・材料化学</p> | | | |
| ○進路状況 | | | |
| <p>（令和5年度卒業生の主な進路先）</p> <p>就職：石川トヨタ自動車㈱、大阪有機化学工業㈱、オリエンタルチエン工業㈱、EIZO㈱、小松マテール㈱ 伸晃化学㈱、高松油脂㈱北陸工場、辰巳化学㈱、中部特機産業㈱、㈱東振精機、㈱ビーケープラス ㈱山崎商店</p> <p>進学：関西福祉科学大学、金沢星稜大学女子短期大学部 加賀看護学校、金沢情報ITクリエイター専門学校、金沢製菓調理専門学校、専門学校金沢美専 金沢リハビリテーションアカデミー、姫路情報システム専門学校</p> | | | |

3 つ の 方 針

| |
|--|
| ○このような生徒を求めています（生徒募集方針） |
| <ul style="list-style-type: none"> ものづくりに興味関心があり、意欲的に学習に取り組むことのできる生徒。 規則正しい生活を送り、自らの健康を管理することのできる生徒。 中学校時代に部活動や学校行事に熱心に取り組んだ生徒。 |
| ○このような学びを行います（教育課程編成・実施方針） |
| <ul style="list-style-type: none"> 全科目のうち専門科目の割合は、1年（24%）2年（55%）3年（62%）に設定。ただし、進学希望者は共通教科の科目選択により、2年（41%）3年（48%）となる。 専門科目の座学及び実習を通して、専門分野に関する基礎的な知識・技能を習得する。 全学年を通して「探究活動プロジェクト」を実施し、思考力・判断力・表現力等を育成するとともに、主体的に学びに向かう力、人間性等の涵養を図る。 企業見学・企業実習等の体験的な活動や専門の資格・検定試験の取得に積極的に取り組む。 |
| ○卒業までにこのような生徒を育てます（生徒育成方針） |
| <ul style="list-style-type: none"> 専門技術の錬磨を図り、積極的に学習に取り組み、諦めずに学習する態度を身に付けた生徒。 協働的な学習活動の中で、探究心を持ち、創意工夫して、自分の考えを発言できる生徒。 自ら目標を設定したり、問題を発見したりし、目標の達成や問題の解決に向けて、粘り強く取り組むことができる生徒。 |